

# ScreenBeam 1100 Plus

## 最も柔軟性が高いエンタープライズ向けワイヤレスプレゼンテーション/コラボレーションソリューション

ScreenBeam 1100 Plusは、IT部門のコスト削減と、会議室からの無駄の排除に役立ちます。このアプリケーション不要の4Kワイヤレスディスプレイソリューションを使うことで、ユーザーはどのデバイスのコンテンツでも、室内ディスプレイに表示させてマークを入れたりすることが簡単にできるようになります。ScreenBeam 1100 Plusは、生産性向上ツールとして世界中の多くの企業が導入しているMicrosoft Office 365アプリケーションにネイティブで備わっているMicrosoft Windows Inkもサポートしています。ScreenBeam Ghost Inking™ 技術によってワイヤレスのWindows Inkingの遅延がなくなり、より直感的で自然な手書き入力ができるなどクラス最高のワイヤレスコラボレーション体験を実現します。

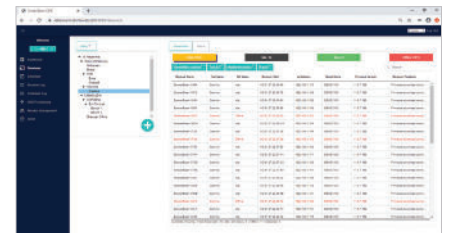
発表者とゲストのデバイスを接続するための複数の方法(Miracast™、ローカルWi-Fiモード、ネットワークインフラストラクチャー接続など)が用意されています。HDMI入力が新たに追加されたことで、会議室から余分な機器をなくして維持コストを削減できるようになったほか、ワイヤレスディスプレイ機能を持たない古いデバイスを簡単に接続・表示できるようになりました。WindowsとmacOSのユーザーは、複製画面モードと拡張画面モードのどちらでもコンテンツを共有できます。また、マルチビュー機能によって、最大4台のクライアントデバイスのコンテンツを画面上に同時に共有することが可能です。



型番

SBWD1100P

ScreenBeam CMSを搭載したScreenBeam 1100 Plusワイヤレスディスプレイ受信機



すべての1100 Plus受信機にCentral Management Enterpriseソフトウェアが搭載されており、標準のWebブラウザでScreenBeam受信機の監視/管理が行えます。また、複数のサイトと管理者が関与する大規模なデプロイメント向けに、マルチユーザーのロールベースのアクセス管理をサポートしています。

[さらに詳しく](#)

### 主な特徴

- ✓ ノートPC、タブレットPC、スマートフォンからワイヤレスにプレゼンテーション可能
- ✓ ネイティブな画面ミラーリングソリューション(アプリケーションや dongle が不要)
- ✓ 室内ディスプレイの共有方法を柔軟に選択可能(HDMI入力など)
- ✓ 真の拡張デスクトップモードをサポート
- ✓ クイックスイッチモードにより、デバイスを切断することなく発表者を切り替え可能
- ✓ マルチユーザーのロールベースのアクセスにより、受信機を一元的に監視/管理
- ✓ Windows 10のネイティブなワイヤレスタッチ機能とワイヤレスインキング機能に対応
- ✓ HTMLベースのデジタルサイネージプレイヤーを内蔵
- ✓ スタッフとゲスト発表者のための柔軟なマルチネットワーク機能
- ✓ 最大4台のクライアントデバイスをマルチビューに表示してコンテンツを画面上に共有可能
- ✓ 4Kおよびインタラクティブタッチパネルに対応
- ✓ 隔離された安全なWi-Fiホットスポット機能(オプション)

## 技術仕様

### 対応OS/デバイス

Miracast P2Pワイヤレスディスプレイを使用するには、以下のいずれかの認定済みデバイスが必要です

-Windows 10ビルド1607(またはそれ以降)、またはWindows 8.1

-Android 4.2(またはそれ以降)

ネットワーク経由でワイヤレスディスプレイを使用するには、以下のいずれかのデバイスが必要です。

-Windows 10ビルド1709(またはそれ以降)

-Windows 7(またはそれ以降)

-macOS 10.10(またはそれ以降)

-iOS 11(またはそれ以降)

-Chrome OS 74.0.3729.159(またはそれ以降)

### 対応言語

英語、簡体中国語、繁体中国語、日本語、フランス語、ドイツ語、オランダ語、韓国語、スペイン語、イタリア語、ロシア語

### ハードウェア仕様

動画	H.264圧縮	
音声	LPCM 2.0	
解像度 <sup>1</sup>	最大4K@30Hz	
イーサネット	10/100/1000-BASE-T RJ-45 LAN	
ワイヤレス	MiracastおよびローカルWi-Fiモード: 802.11acデュアルバンド3×3 MIMO ネットワークブリッジ: 802.11acデュアルバンド2×2 MIMO	
認証方式	WPA-PSK (TKIP)	
プロトコル	WPA2-PSK (AES), PEAP-MSCHAP V2, EAP-TLS	
インターフェイス	HDMI入力×1	HDMI出力×1
	USB 2.0ホストType-A×2	USB 3.0ホストType-A×1
	アナログ3.5mm音声出力×1	DC電源ジャック×1
コンテンツ保護 <sup>2</sup>	HDCP 2.x	
電源	入力: DC12V, 3A 消費電力: 8.4W(標準)、36W(最大)	
寸法	8.66×5.66×1.47インチ (220×144×37.5mm)	
温度	動作: 0~40°C(32~104°F)、 保存: -20~85°C(-4~185°F)	
湿度	動作: 20~80%(結露なし)、 保存: 10~90%(結露なし)	

### 法規制とコンプライアンス

取得済み: FCCおよびUL

申請中: CE、RoHS、C-Tick

### 保証

販売国より異なります

1. ディスプレイの実際の解像度と品質は、ワイヤレス/ネットワーク環境によって異なります

2. macOS/iOSではコンテンツ保護機能は利用できません

## 業界リーダー

ScreenBeam Inc.は主要なワイヤレスディスプレイおよびコラボレーションプロバイダーであり、最新のデバイスでアプリを使わずに画面を共有できるエクスペリエンスを提供し、会議スペースや教室で直感的なワイヤレスコラボレーションを実現します。ScreenBeamは、ワイヤレスOffice 365エクスペリエンスを実現するワイヤレスディスプレイに関するマイクロソフトの共同エンジニアリングパートナーです。

ScreenBeamソリューションは、Microsoft、大手PCメーカーやデバイスメーカーなどの企業によって、ワイヤレスディスプレイ機能の検証用プラットフォームとして採用されています。ScreenBeamはカリフォルニア州サンタクララに本社を置き、米国、ヨーロッパ、アジアにオフィスを構えています。

[screenbeam.com](https://screenbeam.com)

© 2020 無断転載禁止ScreenBeamおよびScreenBeamのロゴは、ScreenBeam Inc.の登録商標です。その他のすべての名称は、各所有者の所有物です。仕様は予告なしに変更される場合があります。052020-v5



ScreenBeam®